

平成22年 6月1日

ラブリーアース Japan 様

長野県木曾郡王滝村3623番地
王滝村村長 瀬戸



「平成21年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー事業報告及び
平成22年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定協力金請求書」の送付について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当村の森林づくりにご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、平成21年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー事業協力金につきましてラブリーアース Japan 様からの協力金100,000円は、王滝村村有林造成事業費として間伐事業の財源として使用させていただきましたので、ご報告いたします。

今後とも「水源の森づくりパートナー協定」の宣伝をお願い申し上げます。

貴団体のご発展とご繁栄をご祈念申し上げ、略儀ながらご案内とさせていただきます。

記

1. 平成21年度王滝村村有林造成事業報告 1部
2. 平成22年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー事業協力金請求書 1部

担当

王滝村役場 産業課

林業係長 田中明彦

TEL: 0264-48-2001

FAX: 0264-48-2172

E-mail tanaka-ak@vill.otaki.nagano.jp

平成21年度 村有林造成事業報告書

1. 事業箇所 王滝村33林班へー1 人工ヒノキ林 林齢23年生ほか

2. 事業概要

- ・ヒノキ林及びカラマツ林を中心に82.67haの間伐を実施。
ヒノキ林については林齢が若く切り捨て間伐を実施し、カラマツ林については、木曽森林組合との施業協定事業の中で作業道を1路線700m開設し、約6.0haの搬出間伐を実施した。
- ・ツキノワグマによる樹皮剥ぎ被害の林分については、3.71haの獣害防除（樹皮剥ぎ防止テープ巻き）作業を実施した。
- また、広葉樹の林分について、4.34haの除伐作業を実施し、農地周辺及び道路脇の林地を緩衝帯として整備した。
- ・長野県で導入された森林税を活用し、藪化した里山を再生するため木曽森林組合の協力で14.13haの里山整備を実施した。

3. 事業種

事業種	事業面積(ha)	備考
間伐	82.67	施業協定事業含む
除伐	4.34	緩衝帯整備含む
獣害防除	3.71	樹皮剥ぎ防止テープ巻き
里山整備	14.13	長野県森林税関係事業

ヒノキ林 間伐



里山整備



緩衝帯整備



獣害防除

